



国際会長 シアナヴァスカーン（インド）
 アジア太平洋地域会長 ジョウン・ウオン（香港）
 東日本区理事 山田公平（宇都宮C）
 湘南・沖縄部長 久保勝昭（横浜つるみC）
 クラブ会長 鈴木 茂

～2024-25年度主題～

“Together for better world”
 “Make a Great Impact”
 “Our Future Direction”
 “共に出会い、共に喜びを！”
 “受けるよりも、与えるは幸いなり”

～今年度クラブ役員～

会長 鈴木 茂
 副会長 坂口 直樹
 書記 大野 君枝
 会計 鈴木 恭子
 直前会長 今城 高之
 監事 辻 剛

今月の聖句

わたしがあなたの内にいるように、
 すべての人を一つにしてください。

（ヨハネによる福音書 17章21節）

10月のプログラム

202年10月度本例会

日時 10月25日（土）17:30～

場所 かけはし都筑

司会 今城宏子 受付 鈴木恭子

《議事》

1.開会点鐘 会長

2.ワイズソング・信条唱和 一同

3.今月の聖句・祈祷 森山主事

4.ゲスト・ビジター紹介 司会

5.会長挨拶

6.卓話 「出会いのすばらしさ」
 谷澤高之さん 田園江田教会）

7.クラブ・その他の行事予定

8.活動報告

①東日本区

②湘南・沖縄部

③つづきクラブ

9. YMCA報告 森山主事

10. Happy Birthday

10/2 今城宏子さん

10/21 鮫嶋幸和子さん

11. スマイル

12. 閉会点鐘

※会食 @「ヴァンサン」センター南店

巻頭メッセージ

カントリーソングと讃美歌 辻 剛



私はカントリー音楽が大好きです。つづきクラブにも私のほか
 今城高之直前会長、久保勝昭つるみクラブ会長（元つづき
 クラブ）、横田孝久・元メンバーなどカントリー大好き人間が
 います。とくに久保ワイズは歌、ギターともにセミ・プロです。

なぜカントリー音楽を好きになったのかよくわかりませんが、カン
 トリー音楽はキリスト教と関係が深いといわれています。青学
 の中学、高校時代にはのちにカントリー歌手になったかまやつ

ひろし氏が同級だったり、寺本圭一氏は先輩だし、大先輩にはペギー葉山さんがい
 たり、聖書や賛美歌、キリスト教的な雰囲気などに親しんでいたこともカントリーを身
 近に感じられたのかもかもしれません。そもそもカントリー音楽とは最初のアメリカ入植者
 たちが代々伝わるイングランド、アイルランド、スコットランドの民謡を持ちこんだといわ
 れています。カントリー音楽を語るのは途方もない仕事でA 4・1 ページに収まるよ
 うなものはありません。今回はカントリー音楽と賛美歌が深い関わりがあること
 の一端をお話したいと思います。

カントリー音楽はキリスト教、特にアメリカの白人でプロテスタントでアングロサクソ
 ン系の人びとに深く根差しています。一方、黒人が多く集う教会では賛美歌でも聖歌
 でも人気のあるゴスペル風カントリーソングが今でも沢山息づいています。

有名なカントリー賛美歌（？）はWhat a Friend We Have In Jesus(慈し
 み深き)とAmazing Grace(われをもすくいし)でしょう。グレースには恩寵という
 意味があり、作詞者のジョン・ニュートンは奴隷貿易に携わっていたが奴隷船が嵐に
 あったとき神に祈り救われたことを歌ったとか。彼はその後牧師になった由。「慈しみ
 深き」は作曲者、ジョセフ・スクライブスが闘病生活をしていた母親をなぐさめるため、
 イエスを信頼する気持ちを綴ったといわれています。

私の好きなカントリー歌手は沢山いますが、ほとんどの歌手はクリスチャンソング、カ
 ントリーゴスペルを歌っています。その中の一人にアラン・ジャクソンがいます。20年
 近く前に仕事で米国出張した際彼のCDを2枚買ったのが初めての出会いでした。
 彼は敬虔なクリスチャンで、賛美歌だけを歌ったCDを2枚（計26曲）出してい
 ます。

アメリカではなんだかんだと言われながらもカントリー音楽は現在までしっかり生き抜
 いてきています。レジェンドたちを別としても、現在元気に活躍しているシャナイナ・
 トウエンはカントリーだけでも4500万枚売り上げましたし、今をときめくテイラー・スイ
 フトはカントリー歌手からスタートしいまや全米一のインフルエンサーとして大統領選挙
 にまで大きな影響力をもっています。目下カントリー界の頂点に君臨しているのがレ
 イニー・ウィルソンです。

悲しいことに日本でのカントリー音楽の人気は、あまりぱっとしません。日本にはキリ
 スト教系の学校が結構ありますが、日本全体のキリスト教徒は全人口の1%以下
 といわれています。邪推ですが日本でカントリー音楽が少数派なのはこの辺にも原
 因があるのかもしれません。教会に行き賛美歌を歌ってくれる人が増えれば日本で
 もカントリー愛好家を増えるのではと妄想しています。（完）



第12回 You & I コンサート報告

開催日 2024年9月28日（土）

会場 都筑公会堂

また、この季節が巡ってきました。我々のクラブにとって“この季節”というのは、年1回開催される You & I コンサートが開催されるの季節のことです。今年は、会場の都合もあり、これまでの10月後半から11月全般の時期ではなく、9月28日に開催されることとなったため、全ての準備を前倒しに行いました。

このコンサートは、つづきクラブの創立5周年の記念事業として、大和YMCAが行ってきた「和輪Waコンサート」に倣い計画されたもので、2011年7月に第1回コンサートを行いました。演奏を担ってくれたのは、今と同じ、佐藤大祐氏を代表とする「横浜室内合奏団・歌劇団」で、開催場所も、都筑区高齢・障がい支援課のご助力を頂き、現在と同じ「都筑公会堂」で開催して参りました。

コンサートの主旨は、これまで何度も繰り返し申し上げてまいりましたが、障がいのあるなしや年齢に関係なく、誰でもが楽しめる“バリアフリー”のクラシックコンサートを開催することです。つづきクラブが提唱したこの企画には、地域で、障がいの者の支援活動を行う団体が委員として参加して下さる「運営委員会」が主催者となって実施されています。

現在、運営委員会を構成する団体は、つづきクラブの他、NPO法人アーモンドコミュニティネットワーク、NPO法人みんなの家、NPO法人アスタPC、NPO法人えだ福祉ホームと横浜YMCAの6団体です。また、このコンサートは、横浜市府都筑区、横浜市教育委員会、都筑区社会福祉協議会にご後援頂いております。また、都筑区社会福祉協議会による「ふれあい助成金」と横浜YMCAの「チャリティーラン助成金」の交付を受けて行われています。

コンサートの準備は、毎年のコンサートが終了した時点から始まります。コンサート終了後、概ね一月以内に後援諸

機関への事業完了報告を行います。都筑区役所には、完了報告とほぼ同時に、次回の後援申請を行います。区の後援が得られると、会場となる公会堂の優先使用が可能となり、他の大勢の希望者と競っての抽選から免れます。先ずは会場の確保と出演者の予約を行い、開会まで約半年となる6月末ごろに案内のチラシなどを準備して、本格的な準備、主に、来場者の確保に向けた様々な広報活動が開始されます。

今回の例でいえば、3000枚印刷した案内チラシを、運営委員会メンバーならびに横浜YMCAの各ブランチにお願いして配布に努めました。都筑区の地区センター、地域ケアプラザ、子育て支援センター等の施設約20か所を訪問し、案内チラシを置いていただきました。メディアに取り上げてもらうよう、横浜市内の新聞社、テレビ局、ミニコミ誌等へ「ニュースリリース」を配布した。また、地域の新聞配達店のポスティングサービスを利用して1千部のチラシを投函してもらいました。これら、地味な準活動がより多くの方々へコンサート開催の報が届くことを期待して行われました。

いよいよコンサート当日となりました。コンサートの運営には、運営委員会構成団体から派遣された約35名のボランティアが当たります。受付や当日券の販売、会場整理、運行や舞台装置の操作まで、色々な作業を手分けして行いました。おかげさまで、今回のコンサートには、約300名の来場者を得ることができました。準備から進行、なかなかしんどいものがありますが、音楽に合わせて舞台の上を行進する子どもたちの喜びにあふれた顔を見て、最後に会場の全ての人たちと声を合わせ歌いながら、「いいコンサートだったな」と思ったのは筆者一人ではなかったことを信じています。コンサートの場面を写真をお見せしてご紹介します。



（上）ボランティアの開会式で挨拶する鈴木茂運営委員会委員長

（右）ボランティア、団結頑張ろう！



“To acknowledge the duty that accompanies every right”



～あなたとわたし、障がい児・者と共に～

第12回 You&I コンサート

誰もが楽しめる、バリアフリーのクラシックコンサートです

日時 2024年9月28日(土) 13:00 開場/14:00 開演
(終演予定時間: 15:30)

会場 横浜市都筑公会堂 (横浜市営地下鉄センター南駅より徒歩6分)
演奏 横浜室内合奏団・歌劇団 (代表: 佐藤大祐氏)

曲目

Aヴィヴァルディ	夏 第3楽章
Aメンケン	パート・オブ・ユア・ワールド リトルマーメイドより
久石譲	海の見える街 魔法の宅急便より
Vモンディ	チャルダッシュ
Mシェーンベルク	夢やぶれて レミゼラブルより
葉加瀬太郎	情熱大陸
小岩悦也	歌劇「赤ずきん」 台本 佐藤大祐

チケット情報

- 一般 1000円
- 障がい児・者 500円 (付添者1名無料)
- 中高生 500円 (小学生以下無料)

※予約申し込み先 横浜北YMCA You & I コンサート係
Tel. 045-433-4321

★当日券もございます。会場でお買い求めください。

主催 You & I コンサート運営委員会

- NPO法人 アーモンドコミュニティネットワーク
- NPO法人 アスタ PC
- NPO法人 みんなの家
- NPO法人 さいたま福祉ホーム
- 横浜YMCA
- 横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブ

後援

- 横浜市教育委員会
- 横浜市中区
- 横浜市中区社会福祉協議会

※このコンサートは、横浜市中区社会福祉協議会による「ふれあい協賛会」ならびに横浜YMCA国際チャリティ・ラン・イベントの協賛を受けて実施しています。

※身体障害者手帳を公営受付にお持ちください。組合員・非組合員関係の手続きが行えます。詳細は次のWEBサイトをご覧ください。新横浜駅・アスタ・駅東口 横浜北YMCA (yokohama-bk.jp)

※不測の事態により開催中止の場合は、都筑公会堂WEBサイトの「イベント情報」欄にその旨掲載いたします。



開会のご挨拶(上)
運営委員会水谷委員と
都筑区社協小野局長



(開演間近の会場風景)



(1曲目: ヴィヴァルディ “夏”)



(左) 演奏者全員 (上) オペラ「赤ずきん」



今や、恒例となった、来場の子
ども達も舞台上昇って、音楽
に合わせ行進(飛んだり跳ねた
り!)します。楽し〜い!

“To acknowledge the duty that accompanies every right”

今回は2つの事をご報告させていただきます。

1つ目は、2024年度オール横浜YMCAジュニア&マスタース水泳大会が9月15日(日)に横浜国際プール メインプールにて開催されました。神奈川県下の横浜YMCAのみならず、埼玉や東京YMCAのメンバーも参加して、総勢300名以上の選手が集まりました。



横浜北YMCAからも子どもたちと成人の方を合わせて47名が参加をしました。初めて水泳大会に参加したお友だちも多く、事前に行っ

た飛び込み練習会でも緊張した面持ちでした。大会当日、水深2mのプールに圧倒されながらもウォーミングアップをこなし、レースが始まりました。

それぞれの力を出し切りながらのレース、各々、頑張っていました。お友だち同志、応援の声掛けをしながら、普段は曜日の違うクラスのお友だちとも輪が広がっていく様子を微笑ましく見守りました。

今回は2月11日(火祝)に東日本YMCA水泳交歓会が開催されます。ぜひ、今回チャレンジできなかったお友



だちも一緒に大会に参加して、より水泳の面白さを感じてもらいたいと思います。

また、多くのボランティア(リーダー・成人会員・保護者の方々)の支えにより大会が終えられたこと感謝します。

2つ目は、今年度も運営方針に掲げている家族に寄るファミリープログラムの実施として、9月22日(土)から23日(日)の1泊2日で、「横浜北YMCAファミリーキャンプin三浦」を開催しました。健康教育部、オルタナティブ部門、菊名小学校キッズクラブに登録の横浜北YMCA会員3家族、7名(体調不良で2組のキャンセルもあり)少し寂しい人数でしたが実施しました。

当日の天気は、くもり時々雨、気温も高く海に入るのは十分でしたが、

風が強く波もありヨットやカヤックなどの海のプログラムは中止しました。それでも子どもは遊びの天才、磯あそびでカニやエビ、魚をつかまえた



り、波打ち際で波にもまれて遊んだりとても楽しく過ごしておりました。海のプログラム以外にもみんなでバーベキューやクラフト作成など楽しくできました。コロナウイルス感染症の中で始めたファミリーキャンプですが今年で3年目を迎えました。この3年を振り返り、評価し来年度も横浜北YMCAのファミリーが繋がる場にしていきます。

(完)

TKB活動報告

9月のTKB(9月18日)がいつものとおり“夢Café”で開催され、宮城県山元町の高齢者施設(みやま荘)と保育所(つばめの杜保育所)にお送りする10月のバースデーカード作りをしました。今回の絵柄は、季節に相応しいコスモスの折り紙をあしらったもので、折り紙は折から加療のため入院中の鈴木恭子ワイズが病床で折ってくださったものです。

今回は体調のすぐれないメンバーや、ご多忙なメンバーが多く、その上に、何時もの月より多い20枚のカードでした。どうなることかと心配でしたが、鮫嶋幸和子ワイズとご子息の紘孝さんのご活躍で完成することができました。TKBも高齢化を免れることができませんが、その中で若い力がサポートしてくださることは本当に嬉しいことです！紘孝さんは11月のカードのためにかぼちゃの折り紙を折って下さり、TKBメンバーとの合作が出来そうです。どんな作品になるでしょうか！？今から楽しみです！



横浜YMCAフェスタ 報告

横浜YMCAフェスタ- 私たち会員の集い-報告

今城 宏子 記

日時：2024年9月23日（月）10:00~14:30

会場：湘南つかYMCA

<開会礼拝>

聖書：2024年度横浜YMCA基本聖句「フィリピの信徒への手紙1章9-10節」

「知る力と見抜く力を身に着けて、あなたの方の愛がますます豊かになり、本当に重要なことを見分けられるように。」

お祈り：会員事業委員 鈴木 茂

挨拶：会員事業委員長 古賀健一郎

<プログラム>

☆知りたい！ あなたの知らない専門学校 10:20~
横浜YMCAスポーツ専門学校、YMCA健康福祉専門学校、国際ビジネス学校等が紹介がされた。特に、椅子に腰かけたままで行うストレッチ体操（？）の指導が、筋肉や骨格の図を示すだけでなく、筋骨たくましい指導者によって丁寧な解説と共に行われ、楽しく体を動かすことができた。同時に障がい者に対する介護時の注意なども教えて頂き、有意義な経験であった。

☆繋がりたい！世界の仲間 韓国光州YMCA 11:10~
インターネットでLIVE中継が行われ、お互いに顔を合わせながら交流の時となった。

☆YMCAマルシェ 11:50~

ウクライナ物産（手作り品多数）・パヤオグッズ・アンジュのパン・レザンのコーヒー・能登半島物産

☆ワクワク体験会① 見たい！知りたい！やってみたい！
（1:50~12:50）

歩行チェック・体力測定（健康教育事業）、ハンドベル体験（横浜YMCAポートフレンズ）

☆うたごえ広場（横浜つるみワイズメンクラブ）3:00~
つるみクラブ久保会長の命を受け、当クラブから今城高之ワイズが友情出演！

☆ワクワク体験会②見たい！知りたい！やってみたい！

1:50~ 2階教室にて

語学教育事業、アフタースクール事業、オルタナティブ事業、国際事業等の紹介に並んでワイズメンズクラブは絵本の読み聞かせとクラブの紹介を行った。

☆ビンゴ大会（13:40~14:10）

様々なイベントの間にスタンプラリーがおこなわれた。その結果を携えて、大興奮のビンゴ大会。

一回で「ビンゴ」になった人もいれば、最後の最後まで「リーチ」にもならなかった人もあり！

最後は全員が参加証を頂いて、ニコニコ顔になりました。

☆閉会礼拝

佐竹 博横浜YMCA総主事の挨拶に続き、交読「横浜YMCA- 私たちの使命-」を唱和し閉会となった。



（横浜YMCAフェスタ参加者）



（ワイズ関係参加者）



（今城ワイズも参加した「歌声広場」）

"To acknowledge the duty that accompanies every right"

10月度事務例会報告

今城 宏子 記

日時: 2024年10月8日（火）17:00～19:00

@夢カフェ

出席: 今城T・H、大野、岡田、坂口、鈴木K・S、辻Ts、森山

協議内容

1. 卓話者について

①10月25日：谷澤高之氏（田園江田教会員）

演題：「出会いの素晴らしさ」

②11月22日：佐竹博氏（横浜YMCA総主事）

演題：「創立140周年を迎えた横浜YMCA」

③1月または2月の卓話者は今城Hが依頼予定。

2. You&コンサート振り返り

①来場者333人、募金総額75,532円をYMCAとクラブで折半。

②回目の会場はボッシュホール（収容約300人）を候補として検討。

3. 部名変更の検討

①候補：①「かながわ」②「横浜やまゆり」③「横浜・湘南」クラブとしてこの順で推奨。

4. 今後の行事予定

*10/16、11/20、12/18：TKBカード作り

*10/25：10月度本例会 @かけはし都筑

*11/12：11月度事務例会 @夢カフェ

*12/10：12月度事務例会・クリスマス会（プレゼント交換、詳細は後日）

《YMCA・他クラブ行事予定》

*10/19：横浜YMCAチャリティーラン @臨港パーク

*10/26：湘南・沖縄部大会 @湘南とつかYMCA

*11/3：横浜北YMCAバザー @横浜北YMCA

*11/24：「大和クリエイティブYサービスクラブ」チャーターナイト @北京飯店（大和駅前店）

*11/30：第2回部評議会 @湘南とつかYMCA

5. 報告・アピール

①YMCA140周年記念礼拝と上海YMCAとのパートナーシップ報告（森山）

②10/25本例会でマンマーチャリティーコンサートのチケット代清算

6. 黙祷と閉会点鐘の後、会食で終了。

10月例会予告

つづきクラブ10月の例会（10月25日）では、谷澤高之さん（田園江田教会員）による卓話、タイトル：「出会いの素晴らしさ」が予定されています。いろいろな人との出会いと、極めつけは神様との出会いを話して下さいそうです。

谷澤高之（タニザワ タカユキ）さんの略歴は以下の通りです。

谷澤高之

1959年1月20日生まれ

出生地は北海道室蘭市ですが、父が転勤族の為1歳で東京に、その後8歳から18歳まで大阪府豊中市で育ち、大学入学から東京へ出てきました。

その後社会人では、すべて単身赴任で

すが、2005年～2006年中国武漢市、2008年～2013年と

2017年～2023年まで大阪勤務で昨年末横浜に戻りました。

高校大学社会人の16年間アメリカンフットボール部に所属しておりました。



▽去る9月28日、クラブ最大のイベント、YOU&コンサートが無事終了しました▽近隣のYMCA各施設より沢山のスタッフの方々がボランティア参加して下さい、我々高齢者には手に負えない裏方仕事を引き受けてくれました。本当に感謝です。また、会場には沢山のワイズの仲間、YMCAの仲間のお顔を見ることができました。皆さん、本当にありがとうございます。▽例年のことですが、コンサート開幕直後から来年の準備が始まります。今回の最難問は、都筑公会堂が改修工事のため一年間閉館してしまうため、何処か別の場所を探さねばなりません。いい場所が見つかるように祈っております。▽私たちが深く関わる横浜YMCAがこの度創立140年を迎え、先日記念礼拝と感謝会が開催されました。私たちも、YMCAとの関わりを更に深め、地域の子どもや、若者、様々な障がいを持つ人たちのために尽くすことができればと願っています。秋のプログラムが目白押しです。皆様、季節の変わり目、くれぐれもご自愛ください。（編集子）